

## 記者発表資料

大分市内の渋滞緩和に向け、  
TDM施策※の参加企業を募集します

※TDM施策：自動車の効率的利用や公共交通への転換などの交通行動の変更を促すことで、自動車交通量の平準化や抑制を図り、道路交通混雑の緩和や環境改善などを推進する取組み

大分県渋滞対策協議会では、大分県内の渋滞緩和を図るため、これまでに様々な取組みを進めてきたところですが、大分市内においては、朝の通勤時間帯を中心に自動車通勤の依存が高く、特に企業等が集中する都心部を中心に渋滞が著しい状況にあります。

そこで、朝の自動車通勤の方を対象に、交通需要マネジメント（TDM施策）を試行的に実施し、今後の渋滞対策のあり方を検討する取組みを実施致します。

つきましては、期間限定でTDM施策の取組みに参加いただける企業様を募集致します。別紙に記載するTDM施策について、会社内で周知・調整を実施いただく等、本取組みの趣旨をご理解の上、ご参加いただける企業様のご応募をお待ちしております。

**試行期間：令和3年12月6日(月)～12月17日(金)**

※参加いただける大分市内の企業様は、11月5日(金)までに下記URLか右記QRコードの応募フォームに従って必要事項をご記載してお申し込みください。  
※なお、既に時差出勤やテレワーク等の取組みを実施している場合においても、本取組みに賛同頂ける際はご応募可能です。

応募フォーム：<https://questant.jp/q/I34OE430>

**<参考> これまでの大分県渋滞対策協議会の取組みについて**

※大分県渋滞対策協議会における取組み内容のご紹介

【ホームページ】[http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/road\\_info/jutai\\_kyogikai/index.html](http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/road_info/jutai_kyogikai/index.html)

**【問合せ先】**

国土交通省九州地方整備局  
大分河川国道事務所  
TEL:097-544-4167(代表)

技術副所長（道路）伊藤 康弘  
調査第二課長 管谷 滋志

**【大分県渋滞対策協議会メンバー】**

国土交通省九州地方整備局 大分河川国道事務所  
国土交通省九州地方整備局 佐伯河川国道事務所  
国土交通省九州地方整備局 道路部  
国土交通省九州運輸局大分運輸支局  
大分県警察本部、大分県、大分市  
西日本高速道路株式会社九州支社  
JAF大分支部、大分県トラック協会  
大分県バス協会、大分県タクシー協会

# 毎日の“自動車通勤”による 渋滞のイライラ解消しませんか？

大分県渋滞対策協議会では、大分市中心部における通勤時間帯の渋滞緩和を目的として、  
大分市中心部へお勤めの皆様に自動車通勤の手段変更等をお勧めしています。

## 試行期間：令和3年12月6日(月)～12月17日(金)

上記期間を「試行期間」とし、通勤に重点を置いて通勤経路の変更、自転車や公共交通への転換及び、時差出勤・テレワーク等により渋滞の緩和を図ります。

- ◆ 参加頂ける場合は下記URLまたは右記QRコードからお申込みください！
- ◆ 既に同様の取組みを実施している場合も、ご賛同頂く形でお申し込みください！



<https://questant.jp/q/I34OE430>

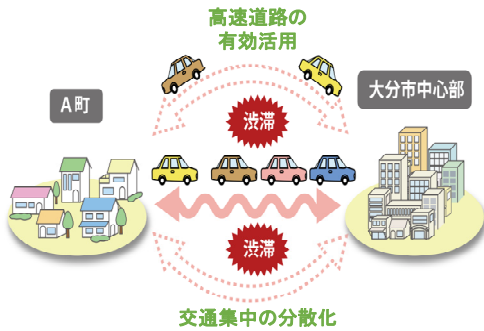
**積極的な参加をお願い致します！**

これを機に、是非通勤方法を見直してみませんか？

## 試行TDM施策

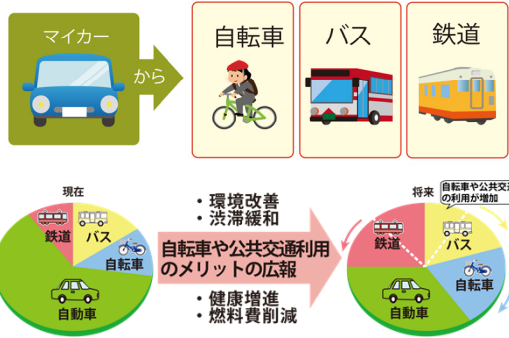
### 通勤経路の変更

○混雑していない経路への転換を促します



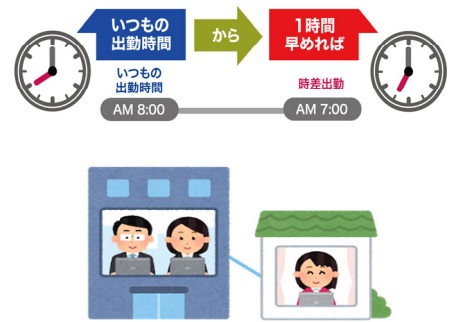
### 通勤手段の変更

○自動車から公共交通や自転車へ手段変更を促します



### 時差出勤・テレワーク

○通勤時間の平準化や通勤交通の抑制を促します



## 参加のメリット

### 参加企業はこんなメリットがあります

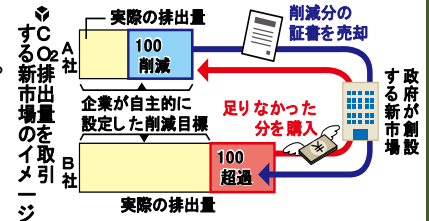
#### ① 企業のイメージアップが期待できます

通勤時の渋滞対策やCO2排出削減などの地球温暖化の防止に積極的に努める企業として公表予定であり、企業の宣伝やイメージアップを図ることができます。



#### ② 企業のCO2排出削減が見込まれます

社員の自動車通勤によるCO2排出削減に貢献します。現在、温室効果ガス実質ゼロに向けて、政府により「カーボンプライシング※」が本格導入に向けて検討が進められています。



※企業が設定した排出目標を下回った場合は、排出ガスを国へ売却することができ、目標を達成できなかった場合は、購入しなければならない制度

### 利用者はこんなメリットがあります

#### ③ 通勤ストレスの改善や健康増進が図られます

通勤にかかる時間が短縮するのでストレスもなくなります。また、徒歩や自転車通勤により運動量が増えるため、健康増進が期待できます。



#### ④ ガソリン代を節約し家計を支援します

スイスイ走ることにより、燃費もよくなり、ガソリン代をお得に！ムダな支出がなくなり、家計も大助かりです。



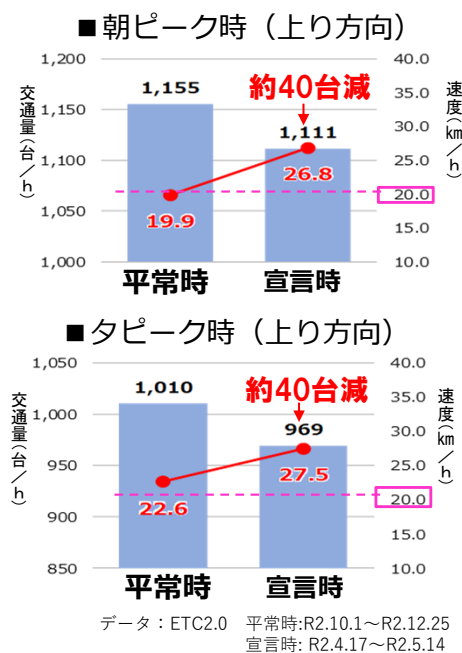
# 【参考】今回の取組みの目的

## コロナ禍の交通動向から得られた知見を踏まえ、TDM施策を試行します

- 令和2年4月～5月に大分県に発令された緊急事態宣言中は、不要不急の外出自粛などにより交通量が減少し、渋滞箇所の渋滞緩和がみられました。
- 特に、大分市中心部の幹線道路では、朝ピーク時の渋滞緩和が図られています。



### 例)府内大橋北交差点 約40台/時の減少で渋滞緩和



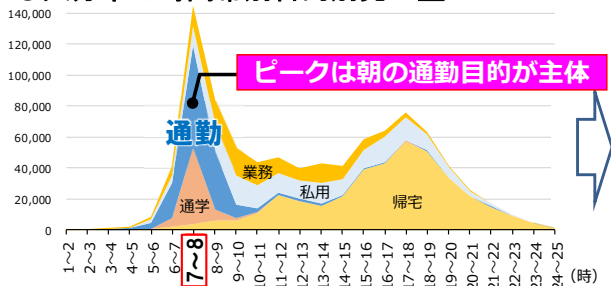
▲緊急事態宣言時に渋滞が緩和した主要渋滞箇所

- こうした交通動向の知見を踏まえ、渋滞箇所の緩和を目指して試行的なTDM施策を実施して渋滞状況の変化を検証します。

## 効果が期待される大分市の中心部への通勤交通を対象に実施します

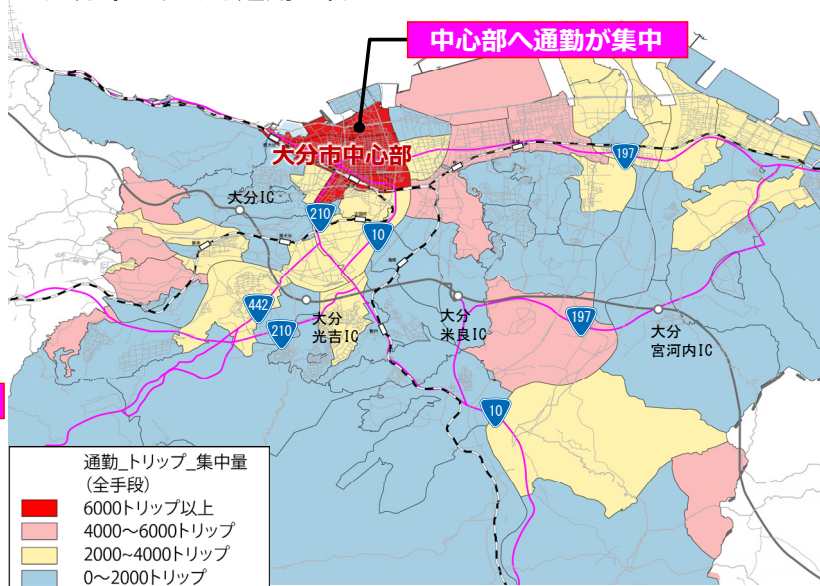
- 特に、朝ピークにおける市中心部への自動車通勤がピーク時の渋滞の主要因であることから、自動車通勤者を対象に試行施策を実施します。

### ●大分市の時間帯別目的別発生量

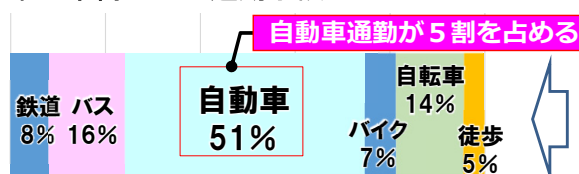


資料：大分都市圏PT調査（H25年）【本体調査】

### ●大分市における通勤の目的地



### ●中心市街地への通勤手段



資料：大分都市圏PT調査（H25年）【本体調査】